

英語 ● 解答と解説

【解答】

- ① 1. ウ 2. オ 3. ア 4. ア 5. エ
 ② 1. lot of 2. asked to 3. book written
 4. who has 5. how to
 ③ 1. ア 2. ア 3. イ 4. イ 5. ウ
 ④ 1. この前は、両親と一緒にロサンゼルスに住んでいるおばを訪ねると言っていませんでしたか。
 2. ピーターのおばが話してくれた、面白い話のこと。(24字) 3. 正月 タケシ アメリカ 家族を紹介 4. ア:× イ:× ウ:○ エ:○ オ:○
 ⑤ 1. ウ 2. イ 3. ア 4. エ 5. ア 6. エ
 7. ウ 8. イ

【配点】

- ① 3点×5 ② 3点×5 ③ 3点×5 ④
 1. 4点 2. 5点 3. 3点×4 4. 2点×5
 ⑤ 3点×8

【解説】

① 会和文完成

1. His school is very famous for the baseball team. 2. My father drives more carefully than my mother. 3. The girl dancing with the boy is Emi 4. Paul showed some pictures to me. 5. There is a factory next to my house.

② 条件作文

※ a, the, 複数形の“s”, 符号 (.?) を忘れない。
 ※ 動詞 (三単現“s”, 過去, 未来, 進行形) に注意。
 減点されない書ける単語、文を書くのがコツ。
 everyday, everyone は1語なので注意

③ 英文完成

1. もう1杯コーヒーはいかがですか？
 2. 起きた時は雨が降っていました。
 3. 私には勉強する時間があまりない。
 4. 東京ドームとヤンキースタジアムどっちが大きいですか？
 5. タロウはどの部活に入るの？
 まだ、決まってないんだ。だけど、テニス部の予定だよ。

④ 長文読解

タケシからのメール

元気してるかい？長い間メールを返せなくてごめんさい。先週の日曜日に大きなテニスのトーナメントで勝ったから今週は部活動が忙しかったんだ。きみに知らせたいことがあるんだよ。僕たちのチームは今回のトーナメントで勝って全国大会へ行く事になったことを。

ところで、夏休はどうしてる？先日ロサンゼルスのおばの家に遊びに行くって言ってなかったっ

け？おばとの良い時間を過ごせるように願うよ。

もう1つ君に伝えたいことがあるんだ。昨晚、父親がお正月にニューヨークに行く計画をしていたんだ。だから、1月の1日から5日までのきみの予定を教えてくださいませんか？よければ、僕の家族を訪れた時に紹介するよ。

ピーターからのメール

おめでとう。全国大会の出場を聞いてほくはとてうれしいよ。また、良い結果を楽しみにしています。

8月のおばとの予定を覚えていてくれてありがとう。実を言うと、父親の仕事が忙しくておばのところにいけなかったんだ。だけど、10月におばが自分の家に来たんだ。その時に日本の生活についてとかたくさん楽しい話を聞いたんだ。おばは飛行機会社の客室乗務員だからね。

なんていい知らせなんだ！いつの日かアメリカに来てくれると思ってたよ。ついにその夢も叶ったんだね。今、1月の初めは予定はない。よければ僕の家族にも会って行ってよ。また会える日を楽しみにしているね。

⑤ 長文読解

私は25年前に日本に来た。人々は「なぜ日本に来たの？」とよく質問をしてくる。

人によって日本に来た理由は様々である。ある人は日本文化の勉強。ある人は武道を学ぶ為。ある人は英語を教えに、彼氏や彼女に会いに来る人もいる。しかし、わたしの日本に来た理由は違う。すべてのはじまりは大学の時間割なのだ。

カナダにいたとき、私は大学でフランス語とドイツ語を勉強した。21歳の時に大学に行かなくなり、4年間世界一周旅行をした。欧州とアジアを旅行中、私は多くのロシア人と出会い、ロシア語を勉強したくなった。

カナダに戻った時、大学にもう1年通わなければならなかった。私は先生にロシア語を学びたいと言った。しかし、先生は時間割を見て「きみはロシア語を勉強出来ない」と言い、「なぜ？」と僕は聞いた。すると、「ロシア語とフランス語の授業が重なっているんだ。」と言われ僕は悲しんだ。

この2年間私はロシア語を勉強したかった。大学の時間割の問題で夢を失うなんて信じられない。

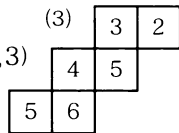
先生に、「水曜日に日本語の授業があるけど、取ってみない？外国語はすべて同じだよ」と言われ私は「いいえ」と言いたかったが言えなかった。

日本語の授業をとることが始まった。

数学 ● 解答と解説

【解答】

- (1) 7 (2) $\sqrt{3}$ (3) $-\frac{3}{4}$ (4) $4a^4b^2$
- (1) 840円 (2) 91 (3) 4000枚 (4) $h = \frac{3V}{S}$
 (5) ① $x=9, -4$ ② $x=2 \pm \sqrt{5}$
 (6) ① 69° ② 36°
- (1) 15g (2) $(\frac{3}{100}x + \frac{6}{100}y)g$ (3) A 60g
 B 30g
- (1) 1時間後 7km 2時間後 6km (2) $y=7x$
 (3) $y=-5x+20$ (4) 1時間40分後
- (1) A(2,1) B(4,4) (2) 9 (3) $y=3x-2$
 (4) 5:1
- (1) $\angle CQD=50^\circ$ $\angle PQA=50^\circ$
 (2) $\triangle APQ$ と $\triangle AQC$ において
 $\begin{cases} \angle CQA = \angle QPA = 90^\circ \text{ (直径の円周角)} - \text{①} \\ \angle QCA = \angle PQA \text{ (接弦定理)} - \text{②} \end{cases}$
 ①、②より 2組の角がそれぞれ等しいので
 $\triangle APQ \sim \triangle AQC$
- (1) $\frac{1}{3}$ (2) $\frac{1}{6}$
 (4) (1,1,2,2,2,2), (1,1,1,3,3,3)
 または (1,1,1,2,3,4)



【配点】

- 3点×4 2. 3点×8 3. 3点×4 4. 3点×5
 5. 3点×5 6. (1) 3点×2 (2) 4点
- 3点×4

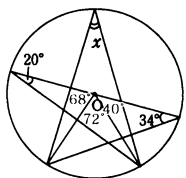
【解説】

1. 正負の数、式の計算、平方根

- 与式 $= 3 - 2 \times (-2) = 3 + 4 = 7$
- 与式 $= 2\sqrt{3} - 3\sqrt{3} \div 3 = 2\sqrt{3} - \sqrt{3} = \sqrt{3}$
- 与式 $= \frac{1}{4} - \frac{4}{4} = -\frac{3}{4}$
- 与式 $= (-2a^2b) \times (-2a^2b) = 4a^4b^2$

2. 小問総合

- $1200 \times (1 - 0.3) = 1200 \times 0.7 = 840$ 円
- 3と5の最小公倍数は15
 2桁で最大の倍数は90 $90 + 1 = 91$
- $1200 : 1.5 = x : 5$ $1.5x = 6000$ $x = 4000$ 枚
- $V = \frac{1}{3}Sh$ $Sh = 3V$ $h = \frac{3V}{S}$
- ① $(x-9)(x+4) = 0$ $x=9, -4$
 ② $x-2 = \pm\sqrt{5}$ $x=2 \pm \sqrt{5}$
- ① $59^\circ - 16^\circ = 43^\circ$ $180^\circ - (43^\circ + 68^\circ) = 69^\circ$
 ②



左図のような補助線を引いて $20^\circ \times 2 = 40^\circ$
 $34^\circ \times 2 = 68^\circ$
 $180^\circ - (40^\circ + 68^\circ) = 72^\circ$
 $\angle x = 72^\circ \times \frac{1}{2} = 36^\circ$

3. 文章題

- $\frac{3}{100} \times 500 = 15g$
- $\begin{cases} \frac{3}{100}x + \frac{6}{100}y = \frac{4}{100} \times 90 - \text{①} \\ x + y = 90 - \text{②} \end{cases}$

$$\text{①} \times 100 \quad 3x + 6y = 360$$

$$\text{②} \times 3 \quad \underline{-3x + 3y = 270}$$

$$3y = 90$$

$$y = 30 - \text{③}$$

$$\text{③を①に代入} \quad x + 30 = 90 \quad x = 60$$

4. 1次関数

- 2時間で弟は $7 \times 2 = 14$ km進む $14 - 10 = 4$
 よって家からは $10 - 4 = 6$ km
- 兄がA地点につくのは2時間後 よって(2,10)
 速さが5km/時より $a = -5$ $10 = -5 \times 2 + b$
 $b = 20$ $y = -5x + 20$
- 弟がA地点に着くのは $\frac{10}{7}$ 時間後 $(\frac{10}{7}, 10)$
 速さが7km/時より $a = -7$
 $10 = -7 \times \frac{10}{7} + b$ $b = 20$ $y = -7x + 20$
 これと $y = 5x$ を連立して $x = \frac{5}{3} = 1\frac{2}{3}$
 $\frac{2}{3} \times 60 = 40$ より 1時間40分後

5. 2次関数

- A(2,1) B(4,4) E(0,1) F(0,4) より
 $(2+4) \times 3 \times \frac{1}{2} = 9$
- Cの座標は (1,1)
 台形CDFEの面積が $\frac{9}{2}$ になればよいので
 $(FD+1) \times 3 \times \frac{1}{2} = \frac{9}{2}$
 これより $FD = 2$
 (1,1) (2,4) を通る式となるので
 $a = \frac{1-4}{1-2} = \frac{-3}{-1} = 3$
 $1 = 3 \times 1 + b$ $b = -2$ $y = 3x - 2$
- $S = (1+4) \times 3 \times \frac{1}{2} = \frac{15}{2}$
 $T = 1 \times 3 \times \frac{1}{2} = \frac{3}{2}$ $S : T = \frac{15}{2} : \frac{3}{2} = 5 : 1$

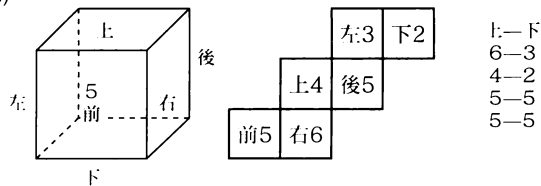
6. 平面図形

- 円の半径より $DC = DQ$ より
 $\triangle DQC$ は二等辺三角形
 底角は等しいので $\angle CQD = \angle QCA = 50^\circ$
 接弦定理より $\angle PQA = \angle QCA = 50^\circ$

7. 確率

- $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$
- $\frac{1}{6} = \frac{2}{6}, \frac{3}{6}, \frac{4}{6}, \frac{5}{6}, \frac{6}{6}$ よって $\frac{1}{6}$
 $\times \times \times \times \times \circ$

(3)



- (1,1,1,1,1,1) を基準に考えて、1つの1を2に変えると $\frac{3}{36}$ 減少 3に変えると $\frac{4}{36}$ 減少
 $\frac{2}{3} = \frac{24}{36}$ より $\frac{12}{36}$ 減少させればよいので
 (1,1,2,2,2,2) (1,1,1,3,3,3) (1,1,1,2,3,4) の
 3通りの答がある。

国語 ● 解答と解説

【解答】

- 一 問1 a 意識 b 隅 c 光景 d 厳禁
 問2 A ア B イ C ウ D エ 問3 エ
 問4 イ 問5 不満を募らせている 問6 オ
 問7 小柄なヤモリ・娘たち
 二 問1 a 効果 b 典型 c かんき d ば
 いたい 問2 ア 問3 徒然草 問4 一人の著
 者の考え方に慣れて、次々に同じ著者の著作を読む
 (こと) 問5 時と場 問6 ウ 問7 ウ
 三 問1 倒置法 問2 形容詞 問3 エ
 問4 もうあとへは退けない 問5 オ 問6 く
 ろうと 問7 ア 問8 ウ

【配点】

- 一 問1 2点×4 問2 2点×3 問3・4
 3点 問5 5点 問6 4点 問7 3点×2
 二 問1 2点×4 問2 3点 問3 4点
 問4 5点 問5～7 4点×3 三 問1・2
 3点×2 問3 4点 問4 5点 問5～8 4
 点×4

【解説】

一 小 説

問2 A「長い尾をゆらして」「優美に」 B「静止して」「飛びかかる」 C「彼の～荒らしまわる」「逃げ出す」 D「闖入者が去った」「帰ってくる」などの表現がヒント。

問3 「我が物顔」だから「自分の物」。また本文でも「別のヤモリが～荒らしまわる」から「本来自分のなわばりでない場所を自分のなわばりのように」ふるまっていることから推測できる。

問4 娘たちの「良いの。彼は、うちのペットなんだから」の台詞から闖入者である大きなヤモリを追い払うための行為だと解る。

問5 「門限は～制約し過ぎるわよ」が具体的な父親に対する娘たちの言い分。さらにその前の文で「父親に対してひそかに不満を募らせている」と娘たちの「気持ち」を表現している。

問6 会話の論点が、窓の外で繰り広げられていたヤモリのなわばり争いから、娘たちの自分に対する不満に移ってきそうな気配に変わったということ。

問7 「いくつになっても大人に～」とあることからひとつは自分の「娘たち」。もう一つは「小柄な彼が～取り逃がした」という表現から、うまく餌を捕まえられない「小柄なヤモリ」を指していることが解る。

二 論 説 文

問2 A 一行前にある「といった問を自分自身に向ける」 B 「自分自身と向き合う時間は作りにくい」という表現から考える。自分自身に向けること

が「内向き」＝「内側」。

問3 「徒然草」。鎌倉時代に成立した随筆。清少納言の「枕草子」、鴨長明の「方丈記」とともに三大随筆とも呼ばれる。作者は一般的には吉田兼好と表記される（一般的にはそれで問題はない）が高校入試問題では「兼好法師」と書くべきであろう。

問4 直後の「人との対話の時間に～」がヒント。私たちは「人と会話」することによってその人の考え方を理解したり＝慣れたりするわけである。従って「一人の著者～著作を読む」の部分を指していることが読みとれる。また、設問の条件である「二十八字以内」も併せて考える。

問5 すぐ後で日本の著者、兼好を例に挙げ、次の段落では外国の著者、ゲーテを例にとって説明している。どちらも過去の人で、ゲーテは外国人でもあるが、私たちは彼らの文章を通して論理・表現・思考を受け取ることが出来ると述べられている。

それらを受けて最終段落で「時と場所が～味あわせてくれる」と纏めている。従ってこの文が根拠となっている。また、この部分の「ふだんの～楽しい緊張感」が「本のおもしろさ」と呼応している。

問6 「読書の時間」⇔「テレビの時間」、読者の側が～⇔「テレビを作る側が管理」と対応しているのでこれらが書かれている段落の後に入るのが適切と考えられる。

問7 表題をつける場合は筆者の考えに最も近いものをつけるべき。従ってこの文の結論段落である、「時と場所～」と合致するものを選ぶ。

三 小 説

問1 普通は「えびは高いよ」と述語である「高いよ」が最後に来る。それが先に来ているのだから「倒置法」。

問2 状態・様子を表し「～い」で終了している。

問3 水槽には活けえびだけではなく死んでいる＝あがっているえびも混じっていることが読みとれる。つまり、あがっているえび（当然安い）を活けえび（高い）として売ろうということ。

問4 「私」は自分の意見を引っ込める気はないことが読みとれる。つまり「後には退けない」状態。

問5 「私」と「男」のどちらも後には退けない緊迫した場面が「笑われた」ことで緩んだわけである。

問7 「くろうと＝プロ・専門家」が出てきたため「私＝しろうと」をだますような商売が出来なくなり、ふてくされている。

問8 「つんつん」「ぴんぴん」「もわもわ」など擬態語が文中で何度も使われていることに注目する。

理科 ● 解答と解説

【解答】

- (1) 水蒸気を凝結しやすくするため。 (2) (ウ)
(3) (ウ) (4) 23 g/m^3
- (1) れき岩 > 砂岩 > 泥岩 (2) 火山の噴火
(3) $c \rightarrow b \rightarrow a$ (4) (イ) (5) れき岩
- (1) 180g 38% (2) 70g (3) 29g
(4) 再結晶
- (1) 二酸化炭素 変化の様子…白く濁った。
(2) 石灰水が試験管Aに吸い込まれるのを防ぐため。
(3) 炭素 (4) 4 (5) $2\text{CuO} + \text{C} \rightarrow 2\text{Cu} + \text{CO}_2$
- (1) ①…A ②…B、C ③…B、C、E ④…A、B、C、D、E
(2) ハ虫類 動物…(イ)(ウ) (3) 卵が乾燥するのを防ぐはたらき。(4) 胎生
- (1) (オ) (2) (ア) (3) 糖 (4) 消化酵素は 37°C くらいでははたらくが、 90°C くらいでははたらかない。(5) アミラーゼ
- (1) 60度 (2) 60度 (3) E (4) (エ)
(5) 3つ
- (1) 2.5A (2) 5.0V (3) 12.5W
(4) 750J (5) 4.2J (6) 240g (7) 24.7°C

【配点】

- (1) 3点 (2) 2点 (3) 3点 (4) 3点 2.
(1) 完答2点 (2) 2点 (3) 完答3点 (4) 3点
(5) 3点 3. (1) 2点 3点 (2) 2点 (3) 3点
(4) 2点 4. (1) 2点×2 (2) 2点 (3) 2点
(4) 2点 (5) 2点 5. (1) 2点×4 (2) 2点×2
(3) 2点 (4) 2点 6. (1) 2点 (2) 2点
(3) 2点 (4) 2点 (5) 2点 7. (1) 2点
(2) 2点 (3) 2点 (4) 2点 (5) 2点 8.
(1) 2点 (2) 2点 (3) 2点 (4) 2点 (5) 3点
(6) 2点 (7) 3点

【解説】

1. 空気中の水蒸気

- (3)はじめは気温が 20°C で水滴ができていないので、 c の状態である。気温が下がり d の状態になると水滴ができるので、空気中の水蒸気量はグラフにそって減り、 f の状態になる。
- (4)飽和水蒸気量を $x \text{ g/m}^3$ とすると、 $x \times 0.65 = 15$
 $x = 23.0 \dots \approx 23 \text{ g/m}^3$

2. 地層の重なり

- (3)地層は下にあるものほど古い。凝灰岩層を基準にすると、下から $c \rightarrow b \rightarrow a$ の順であることがわかる。
- (4)A地点の凝灰岩層は標高 $90 - 35 = 55 \text{ m}$ 辺りにある。B層の凝灰岩層は標高 $80 - 15 = 65 \text{ m}$ 、C層の凝灰岩層は $70 - 5 = 65 \text{ m}$ 。したがって、BからAへいくと低くなっている。
- (5)X地点の地層はB地点の地層と同じ高さに並んでい

る。X地点の地表から 39 m は標高 $90 - 39 = 51 \text{ m}$ だから、B層では、地表から $80 - 51 = 29 \text{ m}$ になる。

3. 溶解度

- (1)水に溶ける溶質の質量は水の体積に比例する。 80°C の水 100 g に X は 60 g 溶けるので、 300 g の水には 60 g の3倍の 180 g 溶ける。このとき、水溶液全体の質量は $300 + 180 = 480 \text{ g}$ 、溶質の質量は 180 g だから、濃度は、 $\frac{180}{480} \times 100 = 37.5 \approx 38\%$ 。
- (2) 20°C の水 300 g には 30 g まで溶けるから、 $100 - 30 = 70 \text{ g}$
- (3)最後に 60°C の水 100 g が残るので、X は 31 g 溶けている。 $60 - 31 = 29 \text{ g}$ 。

4. 酸化銅の還元

(4)酸化銅 1.6 g から銅が 1.28 g できるので、銅:酸素 = $1.28 : (1.6 - 1.28) = 1.28 : 0.32 = 4 : 1$ 。

5. 動物の分類

(1)①両生類 ②鳥類とは乳類 ③は虫類、鳥類、ほ乳類 ④脊椎動物

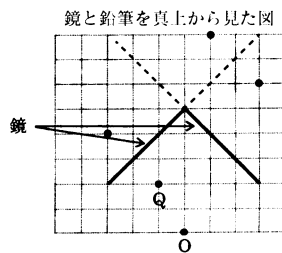
6. だ液のはたらき

(4)他のいろいろな温度での実験がされていないので、「消化酵素は 37°C くらいで一番よくはたらく。」と答えてはいけない。

7. 光の反射と屈折

(1)入射角は境界面に垂直な線から測るので、 $90 - 30 = 60^\circ$ 。

図1



- (3)空気中から水中へ光が進むとき、入射角より屈折角は小さくなる。
- (4)中学では学習しない内容だが、水中では、空気中より光の波長が短くなるので、光の速さが遅くなる。

(5)図1の3点に鉛筆があるように見える。

8. 電流による発熱

- (1)電熱線 A、Bとも 2.0Ω なので、回路全体の抵抗は 4.0Ω 。 $\frac{10}{4.0} = 2.5 \text{ A}$ 。
- (2) 2.0Ω に 2.5 A だから、 $2.0 \times 2.5 = 5.0 \text{ V}$ 。
- (3) 5.0 V で 2.5 A だから、 $5.0 \times 2.5 = 12.5 \text{ W}$ 。
- (4) 12.5 W で1分 (=60秒)だから、 $12.5 \times 60 = 750 \text{ J}$ 。
- (5) 1 g の水を 1°C 温度上昇させるのに必要な熱量を $x \text{ J}$ とすると、 $x \times 100 \times (21.8 - 20) = 750$
 $x = 4.16 \dots \approx 4.2 \text{ J}$
- (6)密度 0.8 g/cm^3 体積 300 cm^3 だから
 $0.8 \times 300 = 240 \text{ g}$
- (7)3分後の温度を $x^\circ\text{C}$ とすると、 $2.0 \times 300 \times (x - 20) = 750 \times 3$ $x = 24.68 \dots \approx 24.7^\circ\text{C}$

社会 ● 解答と解説

【解答】

【1】問1 (a) 9 (b) 14 問2 (a) 12
 (b) 200 問3 (a) 1 (b) 2 問4 (a) 12
 (b) 19 問5 (a) 三 (b) 五 問6 (a) 25
 (b) 30 問7 (a) 50 (b) 3

【2】I 問1 ① 滋賀 ② 山形 ③ 群馬
 問2 津軽(海峡) 青函(トンネル) II
 問1 A コ B エ C カ D イ E ケ
 問2 ① D ② B ③ C

【3】問1 ① 6 ② 聖徳太子 ③ 空海
 ④ 法然 ⑤ 延暦 ⑥ 16 ⑦ 身分
 問2 ア 問3 ア ウ 問4 守護を倒して約
 90年間自治を行った。

【4】問1 (3番目) B (5番目) C 問2 辛
 亥(革命)(人物)孫文 問3 エ 問4 ① ○
 ② 北京 ③ 黄河 ④ 甲骨 ⑤ ○ ⑥ 2

【5】問1 5月3日 問2 ① 象徴 ② 主権
 ③ 国事 ④ 国会 問3 ① 9 ② 戦力
 ③ 朝鮮 ④ 安全保障 ⑤ 沖縄 ⑥ 長崎
 問4 ア ウ エ 問5 国民投票による過半数の
 賛成

【6】問1 D 問2 ア ウ

【配点】

【1】問1～問7 2点×7 【2】I 問1 問2
 2点×5 II 問1 問2 1点×8 【3】問1
 問3 2点×9 問2 1点×1 問4 3点×1
 【4】問1～問3 1点×5 問4 2点×6
 【5】問1 1点×1 問2～問5 2点×12
 【6】問1 問2 2点×2

【解説】

【1】総合問題①

問1 地球は24時間で1回転(360度)するので、
 経度15度で1時間の時差が生じる。 $135 \div 15 = 9$
 (時間)より、日本とイギリスのロンドンとの時
 差は9時間である。これは暗記しよう。ニューヨ
 ークとの時差は、 $(135 + 75) \div 15 = 14$ (時間)。
 問3 中国地方は島根県(松江市)だけ、四国地方
 は香川県(高松市)と愛媛県(松山市)の二つ。
 問4 1192年に鎌倉幕府が始まり、1867年に江
 戸幕府が終わる。鎌倉時代の始まりを1185年と
 する考えもある。問5 江戸時代には江戸、大阪、
 京都を三都とよんだ。

【2】総合問題②

問2 ① イスラム教は、Dのアラビア半島西部にあ
 るメッカでムハンマド(マホメット)がひらいた。メッ
 カはイスラム教最高の聖地とされている。
 ② 15世紀末、ヨーロッパ人によって新航路が開拓
 され、未知の世界へ進出した時代を大航海時代とよ

ぶ。コロンブス、バスコ・ダ・ガマ、マゼランらが新
 航路を開拓した。③ Cのバルカン半島で第一次
 世界大戦のきっかけとなるサラエボ事件がおこった。

【3】歴史総合

問1 仏教の伝来は538年とされるが、552年と
 いう説もある。平安時代9世紀初めに唐から、最澄
 が天台宗を伝え、空海が真言宗を伝えた。
 問3 記号のAが間違い。銀閣は8代將軍足利義政
 が京都の東山山荘につくった書院造の建物。ウは桓
 武天皇ではなく聖武天皇が正しい。問4 15世
 紀後半から16世紀にかけて一向宗(浄土真宗)の
 信徒がおこした一揆を一向一揆とよぶ。

【4】中国について

問1 A-遣隋使-飛鳥時代、B-勘合貿易-室町
 時代、C-下関条約-1895年、D-鎖国-江戸時
 代、E-元寇-鎌倉時代、F-二十一か条の要求-
 1915年、G-満州事変-1931年 A-E-B-
 D-C-F-G 問2 辛亥革命を指導した孫文は
 「中国革命の父」とよばれる。問4 人口は現在
 中国が世界一番(約13億)、二位はインド(約12
 億)である。中国の首都は南京ではなく北京。くさ
 び形文字はメソポタミア文明。中国の一人っ子政策
 は2人目以降の出産を制限する政策である。これに
 より人口抑制にはある程度効果を上げたが、現在諸
 問題がおこり見直しの動きがでている。

【5】日本国憲法

問1 日本国憲法は1946年11月3日公布、1947年
 5月3日施行である。この5月3日は「憲法記念日」、
 11月3日は「文化の日」である。問2 日本国憲法
 の重要な語句は覚えるようにしよう。問3 沖縄に
 米軍基地が集中している問題は、戦後わが国の大きな
 政治課題となっている。問4 アの環境権は人間ら
 しい生活ができる環境を求める権利。ウの財産権は自
 由権の一つ経済活動の自由にあたる。エの裁判を受け
 る権利は請求権の一つ。憲法改正は、各議院の総議員
 (衆議院議員480名、参議院議員242名)の3分の2
 以上の賛成で発議→国民投票による過半数の賛成→天
 皇が国民の名で公布する。

【6】資料問題

問1 質問Aの分析によりA、B、Eは欧米の国で
 あると分かる。韓国については、質問Bの「どちら
 かといえばそう思わない」と「そう思わない」を足
 すと、 $21.7 + 33.7 = 55.4$ なのでCと判断できる。
 残りのDが日本ということになる。問2 アが誤り。
 富士山型ではなくつぼ型。ウも誤り。親等は1
 世代を1親等として数える。「自分」から見て、祖
 父母は2世代のひらきがあるから2親等である。親
 子の間は1親等、孫は2親等となる。